

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和04年06月14日

計画の名称	神川町宅地耐震化推進事業							重点配分対象の該当	○				
計画の期間	令和03年度～令和03年度(1年間)												
交付対象	神川町												
計画の目標	大規模盛土造成地の変動予測調査(第一次スクリーニング)で抽出された大規模盛土造成地について、第二次スクリーニングの計画を作成し、今後の滑動崩落防止対策につなげることで、災害に強い安心・安全に暮らせる地域づくりを推進する。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	3	A	3	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)		定量的指標の現況値及び目標値		
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			最終目標値
		当初現況値	中間目標値	R3当初	
1	町内における大規模盛土造成地について現地踏査及び優先度評価により、その特性を把握し、第二次スクリーニング計画を作成する。				
	該当大規模盛土造成地8か所についての第二次スクリーニング計画の策定率	0%	%		100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																					
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
												R03	R04	R05	R06	R07					
		一体的に実施することにより期待される効果																			
		備考																			
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	神川町	直接	神川町	-	-	大規模盛土造成地の変動予測調査	大規模盛土造成地の変動予測調査（第二次スクリーニング計画作成業務）	神川町	■						3		-	
												小計							3		
											合計							3			

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

社会資本総合整備計画の事後評価として神川町で実施

事後評価の実施時期

令和4年4月

公表の方法

神川町のホームページで公表

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

第1次スクリーニングにより明らかになった大規模盛土造成地について、対象地の変動予測調査（造成年代調査、現地調査、優先度評価）を実施し、第2次スクリーニング計画を策定した。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

○特記事項（今後の方針等）

今後優先度評価の高い盛土を中心に経過観察として今後注視し、必要により対策を講ずることとする。

○目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値／実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終 目標値	100%
	最終 実績値	100%